別 紙 1

推　薦　候　補　図　書　の　概　要

№	図書名	著者等	出版社名	要　旨　等	定価(税別)
■幼児以上対象					
1	ウサギのフローレンス 野原のたんじょうび会	リス･ノートン／原作･山本和子／文	学研教育出版	ブルーベルの森に春がやってきた。ウサギのフローレンスはもうすぐ誕生日。お友達をよんでお花いっぱいの野原で誕生日会をしたいのだけど…。フローレンスの願いをかなえるために、お友達がこっそり動き出す。森に暮らす動物たちの友情を描いた、ほのぼのと心温まるお話。	1,200円
2	おつきさまはまあるくなくっちゃ！	ふくだじゅんこ/文･絵	大日本図書	あるばん、細いおつきさまを見上げたおばあさんはびっくり。これはたいへん、「おつきさまはまあるくなくっちゃ」と、おつきさまを太らせるためにスープ、スパゲッティ、シュークリームなど、さまざまなものを作って食べさせる。	1,300円
3	くま！くま！くまだらけ	ルース･クラウス/作･モーリス･センダック/絵･石津ちひろ訳	徳間書店	くまのぬいぐるみが犬にさらわれてしまい、男の子はおいかけます。ところが、行くところ行くところくまだらけ…。男の子はぬいぐるみをとりかえすことができるでしょうか。	1,400円
4	ダダダダ ダディーマン	みやにしたつや/作･絵	ポプラ社	かっこいいダディーマンは、どんな怪獣にも負けない、ぼくを守ってくれる。今日も悪いかいじゅうにつかまってしまったけど、ダディーマンが必殺技を出して助けてくれた。でもなんでぼくのことをそんなに知っているの･･･？もしかして･･･？	1,300円
5	つられたらたべちゃうぞおばけ	乾栄里子／作･田中六大／絵	童心社	「つられたらたべちゃうぞ～。つられたらたべちゃうぞ～。」と大きな口にぎろりと目を光らせてやってきたのは、「つられたらたべちゃうぞおばけ」。でも、いったい何につられたら食べられちゃうのか。そして「つられたらたべちゃうぞおばけ」は、なぜみんなのところに姿を現したのか。	1,300円
6	みずうみ	千葉智江/文･絵	大日本図書	ゆうかは、おかあさんに　おこられました。なみだが　あとから　あとからこぼれてきます。でも　そのなみだは、おおきな　みずうみになりました！	1,300円

№	図書名	著者等	出版社名	要　旨　等	定価(税別)
■小学校低学年以上対象					
7	おたすけ　なみだ　と　おじゃま　なみだ	イローナ・ラメルティンク/文・リュシー・ジョルジェ/絵・野坂悦子/訳	西村書店	どうしようもなく涙が止まらない。そんな時どうしたらいいの？ 主人公のジュリーはいろんな事が心配で、すぐに泣きだしてしまう4歳の女の子。小児心理カウンセラーの作者が、涙の秘密をわかりやすく解説。	1,400円
8	がんばれ！名犬チロリ	おおきとおる／作・うるしばらとうじ／絵	岩崎書店	チロリと5匹の子犬はダンボールにいれて、捨てられていました。子どもたちは、それを見つけ、えさを与えるようになります。ある日、チロリは動物愛護センターに、野犬として捕まってしまいます。子どもと一緒にえさを与えていたおじさんが、チロリを間一髪で助け出します。子犬は、里親にもらわれていき、チロリは訓練をうけ、セラピードッグになりました。	1,000円
9	くつかくしたの、だあれ？	山本悦子／作・大島妙子／絵	童心社	保育園ではいつもいっしょにいたユキとかな。でも小学校に入ったら、活発なかなとは仲間が違っていっしょに遊べず、ひっこみじあんのユキはさびしい。とうとうユキは、かなのくつを隠してしまう。クラス全員で授業をつぶしてくつを探すという事態になって、自分がやったと言い出せなくなるユキ。かなと二人で探しているところに不思議な老婆がやってきて「うせもののへや」に連れて行ってくれたが、それでも見つからない。	1,100円
10	くわくわとかぶかぶのおはなし　ぼくたち　けっこうすごいかも	いとうひろし/作	徳間書店	「ひとつもり」の端と端に住んでいるくわがたの子どもくわくわと、かぶと虫の子どもかぶかぶ。くわがたとかぶと虫たちはお互い顔を合わせれば喧嘩ばかりしているのに、その子どものくわくわとかぶかぶは大の仲良しで、毎日一緒に遊んでいる。そんなくわくわとかぶかぶが、森に生きる小さな生き物たちと繰り広げるある一日の出来事。	1,400円
11	しょうぶだしょうぶ！　―先生vsぼく―	野村一秋/作・ささきみお/絵	文研出版	2年2組のイサムの担任は、がみがみどなってばかりの「ガミヤマ」だ。ケンカの決着をつけるために、イサムとガミヤマは昼休みに三番勝負をすることになった。いつも休み時間は「いそがしい」と子どもと一緒に遊ばないガミヤマは、もしかして運動が苦手？一回戦のジャングルジム鬼ごっこは、イサムが余裕で勝利した。二回戦、三回戦と勝負は続く。さてこの結末、どうなるか。	1,200円
12	ぜんぶわかる！　タンポポ	岩間史朗/著・芝池博幸/監修	ポプラ社	タンポポのひみつ、ぜんぶ見せます！ 豊富な写真とわかりやすい説明で、タンポポの生態を紹介している。タンポポの一年の変化や日本、外国、雑種のタンポポの特徴についても説明されている。また、花だけではなく、実、葉、茎、根など、あらゆる角度からタンポポを観察し、掘り下げている。	2,000円
13	ともだちのまほう	北川チハル/作・つがねちかこ/絵	あかね書房	新しく小学校一年生になったやこちゃん。入学式の次の朝、席はやこちゃんの隣なのに、教室の隅っこにうずくまって泣いていたひめちゃん。やこちゃんがひめちゃんの手を先生がくるまできゅうっと握っていたことがきっかけで、二人は友だちになる。二人がつなぐ手はいつもあったかい。でも席替えで席が離れ離れになってしまい、やこちゃんの手は少しずつ冷たくなっていく。やこちゃんに何が起きたのか。	1,000円
14	はしれディーゼルきかんしゃデーデ	すとうあさえ／文・鈴木まもる／絵	童心社	2011年3月11日、東日本大震災が発生した。東北地方はまだまだ寒い。東北地方の人たちに燃料を送らないといけない。震災の影響で電気が通じない。その時、力になったディーゼル機関車「デーデ」。新潟から福島の郡山に向けて出発した「デーデ」は、無事に東北の人たちに燃料を運ぶことができるのか。	1,400円

№	図書名	著者等	出版社名	要　旨　等	定価(税別)
15	ふたつのゆびきりげんまん	そうまこうへい/作・マスリラ/絵	小峰書店	小学2年生のひろとは、どんなときでも男らしくてかっこいいお父さんが大好き。おとうさんと今度の日曜日、遊園地のおばけやしきに行く約束をした。「ゆびきりげんまん　うそついたら　はりせんぼん　のーます」次の日、ひろとは、親友のとおるくんにもおばけやしきのおばけが、どういうのだったか教える約束をする。「ゆびきりげんまん　うそついたら　はりせんぼん　のーます」ドキドキワクワクで迎えたおばけやしきに行く朝に起こったことは・・・	1,100円
16	へなちょこ	くすのきしげのり／作・ふるしょうようこ／絵	学研教育出版	運動が得意なともちゃんは、もうすぐ体育の授業でなわとびが始まることを考えると憂うつになる。なぜなら水泳も徒競走も一番になるくらい運動が得意なのに、なわとびだけは苦手だからだ。それなのに友だちのあいちゃんには、「こうさとび」や「あやとび」、「にじゅうとび」もできると豪語してしまう。家に帰って練習するも、すぐに足がひっかかってしまい上手く跳べない。その姿をあいちゃんに見られたともちゃんは、いったいどうするのか。	1,300円
17	ぼくは　めいたんてい　ハロウィンにきえたねこ	マージョリー・W・シャーマット/文・マーク・シーモント/絵・小宮由/訳	大日本図書	9歳の男の子、ネートが名探偵となって事件を解決していく「ぼくはめいたんてい」シリーズの1作。友達に依頼をされて、ハロウィンにいなくなったねこを探し、聞き込みをして推理を行う。	1,200円
18	僕は46億歳。	豊田充穂／作・絵・杉田精司／監修	学研教育出版	地球誕生から46億年。気が遠くなるような時間の中、地球はどうやって過ごしてきたのか。誕生から現在までの地球の歴史について、専門家の監修のもと、わかりやすい文章とリアルな絵で描いた科学絵本。	1,500円
19	まいにちがアドベンチャー	荒川佳美／文・嶋村愛／絵	神奈川新聞社	木登り、チャンバラ、土手滑り…。遊び道具は手づくりが基本。様々な年齢の子供達が思い思いに外遊びを楽しむ。昭和30年頃の子ども達の遊びを描きながら、未来に新たな想いを繋げる。	1,300円
20	ヨハンナの電車のたび	カトリーン・シェーラー/作・松永美穂/訳	西村書店	どこに行くのかわからない電車の中の絵から話が始まる。描きこまれた乗客の中の一匹の女の子ブタ・ヨハンナと作者（絵かきさん）との対話で話が進んでいく絵本。	1,500円

№	図書名	著者等	出版社名	要　旨　等	定価(税別)
■小学校中学年以上対象					
21	あの日とおなじ空	安田夏菜/作･藤本四郎/絵	文研出版	夏休み、小学3年生のダイキと6年生のお兄ちゃんは、ひいばあちゃんに会いに沖縄に行く。いつもやさしい笑顔のひいばあちゃん。でも、ダイキが戦争のことを聞くと、ひいばあちゃんの笑顔が消える。語ることもできないような戦争でのつらい体験。ガジュマルの木からあらわれたキジムナーはダイキにひいばあちゃんの過去を見せてくれる。	1,200円
22	北御門二郎 魂の自由を求めて	ぶな葉一/著	銀の鈴社	北御門二郎は、トルストイの作品を翻訳したことで知られている。旧制五校時代にトルストイの『人は何で生きるか』を読んで感激した北御門二郎は、トルストイの絶対非暴力･絶対平和の思想を、戦時中に徴兵を拒否するという形で貫く。トルストイの翻訳に没入し、「翻訳に大切なことは、原書に感動し、読者とその喜びを分かち合いたいと思うこと、だからトルストイが涙して書いた所は、私も泣いて訳します。」と語る北御門二郎。なぜ彼はそのような生き方を選んだのだろうか。	1,200円
23	希望の牧場	森絵都／作･吉田尚令／絵	岩崎書店	肉牛を飼って生計を立てていた牧場が、東日本大震災後の原発事故のために、立ち入り禁止区域として立ち退きを要求され、牛の殺処分を迫られるが、いずれにも同意せず、商品としては何の役にも立たなくなった牛を飼い続けていく。“希望”とは何か、生きていくとはどういうことなのか。	1,500円
24	クララ先生、さようなら	ラヘル･ファン･コーイ/作･いちかわなつこ/絵･石川素子/訳	徳間書店	オーストリアの国民学校4年生の担任のクララ先生が病気となり、生徒に自分に残された日々があとわずかであることを説明する。飼っていたペットの死、生まれることなく死んでいった姉など、死について様々な面から考える機会を得た生徒達は、先生に贈る最後の贈り物として棺を作り上げる。	1,600円
25	ジャムパンみたいなお月さま	こばやしひろこ/詩･うめざわのりお/絵	銀の鈴社	作者が子供の頃見た情景を思い出し自由詩で描写した詩集。挿絵として詩の内容に関連した素朴なタッチの水彩画が添えられている。巻末に作曲一覧として作曲者名が付されている。	1,200円
26	昭和の子ども生活絵図鑑	ながたはるみ/絵･奥成達/文	金の星社	昭和21年から昭和40年ころの子供の生活や関わる道具がかかれた図鑑。海水浴、祭りなどの中で行う行事や扱う道具、学校や日常生活のなかでかつてあった道具が立体的なしっかりとした絵柄で描かれている。	1,800円
27	調べてみよう！生きもののふしぎ　ウナギのなぞを追って	塚本勝巳/監修	㈱金の星社	1930年ごろ、ウナギが産卵する場所をさがす調査が始まった。ウナギの赤ちゃん「レプトセファルス」をとらえながら海を移動し、広い海から、わずか1.6mmの卵を探す。2009年ついにマリアナ諸島海域でウナギの卵を発見した。	2,800円
28	超カンタン けん玉教室	日本けん玉協会/監修	金の星社	小さな子供からお年寄りまで、だれでも手軽に楽しめるけん玉。けん玉の基礎知識から技の練習の仕方、大会･イベント情報まで、これからけん玉を始めようと思っている初心者に役立つ情報がたっぷり収録されている。	1,000円
29	ねむの花がさいたよ	にしがきようこ/作･戸田ノブコ/絵	小峰書店	赤ちゃんの時にパパが死んでママと祖父母と暮らす4年生のきら。ママが出張先で急死した。家を出て一人暮らしをしていたママの妹のハルカが家に戻り、きららを気遣う。きららとハルカの交流を軸にきららが母の死に向き合う姿を描いている。	1,300円

№	図書名	著者等	出版社名	要　旨　等	定価(税別)
30	ヒートアイランドの虫たち	藤原幸一/写真･文	あかね書房	いま、昆虫たちに変化が起こっている。ヒートアイランド現象などの人間が引き起こした環境変化が、棲む場所や個体の大きさなど、昆虫の生態に大きな影響を及ぼしているのだ。昆虫と人間のいまを写し出した写真絵本。	1,300円
31	ぼくのレオおじさん　ルーマニア･アルノカ平原のぼうけん	ヤネッツ･レヴィ／作･もたいなつう／訳･たかいよしかず／絵	学研教育出版	毎週水曜日にたずねてくるレオおじさんは、自分の体験した冒険を話してくれる。雲に乗ったり、サーカス団の大砲に飛ばされて髪の毛4本で命拾いしたり、ゴキブリになって生活を満喫したり、逆立ちで生活している人の国に行ったり、怪物を退治したり。ぼくは水曜日が待ち遠しい。	1,400円
32	ボンバストゥス博士の世にも不思議な植物図鑑	イバン･バレネチェア/作･宇野和美/訳	西村書店	目もくらむ速さで成長し、一度足を踏み入れたら抜け出せない迷路を作る「迷路ヒバ」。必ず真夜中になる前に収穫しなければならない「馬車カボチャ」。太陽の光を集める性質を持つ「ソーラーパネル　ひまわり」。求婚者を追いかえしたいときに重宝する「ティアラ　イラクサ」など、19世紀のすぐれた植物学者にして自然哲学博士のボンバストゥス･ドゥルシメールが、全身全霊を捧げて作り出した新しい植物を紹介する植物図鑑である。	1,900円
33	わたしのひよこ	礒みゆき/文･ささめやゆき/絵	ポプラ社	クラスの人気者のナオミと仲良くなるためには、いいたいことも我慢しなくてはならないのかな･･･小学四年生のひな子は、友達と言えるのは、地味で目立たないはる子ぐらい･･･心に不満を抱えつつ毎日を過ごしている。そのような毎日を変えてくれたのは、夜店で買ったひよこのぴーころ。ぴーころの温かい羽毛とやさしい瞳は、ひな子の毎日を新鮮なものにしてくれた。ある日、人気者になるために、ナオミにぴーころを紹介する。	1,000円

№	図書名	著者等	出版社名	要　旨　等	定価(税別)
■小学校高学年以上対象					
34	オリガミ･ヨーダの研究レポート	トム･アングルバーガー/作･相良倫子/訳	徳間書店	変わり者のドワイトがいつも指にはめているのは、折り紙で作ったマスター･ヨーダの指人形。このオリガミ･ヨーダに相談すると、不思議と事態が好転する。このヨーダは予知能力を持つホンモノのあのヨーダなのか、それともただのニセモノなのか。その正体を見極めるため、そして何より自分自身の切実な事情のために、トミーは生徒の体験談をまとめることに。	1,500円
35	子供の心　大人の心　さ迷いながら	かんざわみえ/詩･阿見みどり/絵	銀の鈴社	人に知られたくない過去は気にせず、今は未来を見つめようと語りかける「さ迷う今」や、表に出さず心の中にずっと残した言葉たちの行方を見つめた「透明の言葉たち」。飛び散る雨粒を赤ちゃんや兄姉、父母の花にたとえた「雨粒」など、繊細な心の揺らぎを描いた詩の数々が、同じく繊細なタッチで描かれた挿絵と共に収められている。	1,200円
36	戦争がなかったら　3人の子どもたち10年の物語	高橋邦典/作	ポプラ社	アフリカ･リベリアの内戦期に出会った子どもと10年以上関わり続けている報道カメラマンが書いたノンフィクション。兄弟の強引な勧誘で少年兵となったモモ、爆弾により右腕を失ったムス、学校から誘拐されて少年兵に仕立てられたファヤの3人を中心に、戦争中の彼ら、戦後の彼らの生活が描かれている。	1,500円
37	動物のおじいさん、動物のおばあさん	高岡昌江／文･すがわらけいこ／絵	学研教育出版	日本の動物園にいる3頭のおじいさんと4頭のおばあさんを飼育員が紹介する。それぞれの動物たちが歩んできた日々、そして今どのようにしてくらしているのか･･･人間にもそれぞれの人生があり、動物たちにもそれぞれの人生がある。動物たちの履歴書と今までの人生の写真もある7頭それぞれのお話。	1,400円
38	図書室のふしぎな出会い	小原麻由美/作･こぐれけんじろう/絵	文研出版	ねんざをして大好きなサッカーの練習ができなくなった勝は、図書室の整理を手伝う最中に、不思議な女の子に出会う。その子は、勝の母の幼なじみで、小学生の時亡くなった少女と同じ名前だった。母の動物病院で死んでしまった文鳥、近所のお寺のお坊さんの話、大好きなサッカーができないこと、そして、なぜ不思議な女の子があらわれたのか。	1,300円
39	マララ　教育のために立ち上がり、世界を変えた少女	マララ･ユスフザイ、パトリシア･マコーミック／作･道愛子／訳	岩崎書店	わずか10歳にしてタリバンに立ち向かい女性の教育を受ける権利のために立ち上がった少女マララ。15歳でタリバンに銃撃され重傷を負うも、奇跡的に回復して非暴力による抗議活動の世界的シンボルとなった。そして、2014年史上最年少でノーベル平和賞を受賞。本書は教育を受ける権利の重要さを訴え、そして痛烈に教育を欲した少女マララ自身による描き下ろし手記。	1,700円
40	ラスト･スパート！	横山充男/作･コマツシンヤ/絵	あかね書房	四万十川が豊かに流れる高知の町で、小学校最後の春を迎えた翔と親友の正信。日々楽しく過ごす一方、学校で浮いた存在になっている同級生の事や、目標を見つけられない自分へのあせりや不満があった。ある日、河川敷で暮らす男と出会い…。	1,300円

■予備調査の結果、推薦候補対象外

（社会保障審議会推薦文化財であり、事務取扱要領３、ただし書(１)～(３)に該当しない。）

41	《マイクとチック》　14歳、ぼくらの疾走	ヴォルフガング･ヘルンドルフ/作･木本栄/訳	小峰書店	だれしも人生に一度は夢見る、危険だけれど魅力に満ちた冒険の旅。アルコール依存症の母、家庭を顧みない父に縛られ、学校でも「つまらないやつ」と浮いた存在の主人公マイク。14歳のマイクは今の自分から自由になるために、型破りな不良少年チックを相棒にひと夏の冒険の旅に出ることを決意する。	1,600円

神奈川県

別紙２

子どもの心へ届けたい本

平成 25 年度　神奈川県児童福祉審議会推薦

優良図書

1　幼児以上対象

海賊

自由気ままに一人で海と暮らしていた海賊が、ある日人魚に恋をした。人魚を苦しめる人間の船に戦いをいどむが、歯が立たず逆に追われる身となる。結局人魚は死んでしまい、海賊船も空のかなたに消えていった。

田島征三 / 作
ポプラ社　1,400 円（税別）

だいすき ぎゅっ ぎゅっ

朝ごはん食べたあと、ぎゅっ！ご本を読んだあと、ぎゅっ！おさんぽしたあと、ぎゅっ！ママがぼうやを何度もぎゅっと抱きしめる。愛情がたっぷり子どもにふりそそぐ絵本。

フィリス・ゲイシャイトー、ミム・グリーン / 文
ディヴィッド・ウォーカー / 絵
福本友美子 / 訳
岩崎書店　1,100 円（税別）

ばななせんせい

つちのこえんのほしぐみに、ばななせんせいがやってきた！小さな野菜の子ども達は、ばななせんせいとお外に出て遊具で遊ぼうとしますが、おひさまぐみのおにいさんやおねえさんが使わせてくれません。それを見たばななせんせいは、ばなな ぶらんこやばなな しーそーになって子どもと一緒に遊びます。

得田之久 / 文
やましたこうへい / 絵
童心社　1,100 円（税別）

幼児以上対象　計３冊

2　小学校低学年以上対象

あててぇな せんせい

小学校一年生のよしみは本を読むのが好き。でも、国語の時間にあてられると、手足が震えて声が出ない。みんなが笑っている気がして、走って家に帰り、おかあちゃんの前で泣いてしまう。おかあちゃんはよしみを抱きしめて、何度も本読みを聞いてくれる。次の日の国語の時間、おかあちゃんの「だいじょうぶ」に支えられ、よしみは元気に手をあげることができる。

木戸内福美 / 文
長谷川知子 / 絵
あかね書房　1,200 円（税別）

じゃんけんのすきな女の子

とてもじゃんけんのすきな女の子がいた。だれとでもじゃんけん、何を決めるにもじゃんけん。だから、おとうさんもおかあさんも少々あきれ顔。暑い夏の日、留守番中の女の子は、とても大事なことを決めるじゃんけん勝負をすることに…！さてその相手とは？

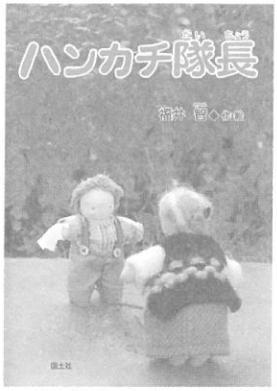
松岡享子 / 作
大社玲子 / 絵
学研教育出版　1,100 円（税別）

だいすき、でも、でもね

まいちゃんはまっしろなこねこのバニラがだいすき、でもバニラはとつぜんぎゅううううっとだきしめるまいちゃんよりソファの青いクッションがだいすき。でもソファの青いクッションは…？でも、でもね。

二宮由紀子 / 作
市居みか / 絵
文研出版　1,300 円（税別）

ハンカチ隊長



人のためになるレスキュー隊に憧れるケンちゃんは、汗をかいている人のためにハンカチをあげるハンカチ隊長に。ある日、学校の帰り道で、はだしのままの見知らぬおばあちゃんに出会って…。表題作「ハンカチ隊長」の他、８つの物語を１冊にまとめた短編集。

福井智 / 作・絵
国土社　1,200 円（税別）

2 小学校低学年以上対象

ぼくは ここにいる

みんなが楽しそうに話す声や遊ぶ音がガンガンと響いて耐えられない“ぼく”。一人でいるけれど、やさしくふいてきた風がはこぶ葉っぱや紙で、“ぼく”なりの形で、ここにいること、ともだちとつながっていることを感じている。

ピーター・レイノルズ / 作
さかきたもつ / 訳
小峰書店　1,400 円（税別）

やさしい大おとこ

山の上の城に住む大男はふもとの村人と友達になりたいと思っていたが、声が大きすぎて誰もが耳をふさいでしまうため話が通じない。そこに付け込んだ魔法使いの悪だくみのせいで、逆に村人を苦しめることになってしまう。ところが偶然、大男が本当は何を言っているかを聞いた少女グエンドリンの機転により、悪者は退治され、大男と村人は仲良くなることができた。

ルイス・スロボドキン / 作、絵
こみやゆう / 訳
徳間書店　1,700 円（税別）

小学校低学年以上対象　計６冊

3 小学校中学年以上対象

石の巨人 ミケランジェロのダビデ像

フィレンツェの教会の裏にダビデ像を彫るために置かれた巨大な大理石。風雨にさらされたみじめな石に、ミケランジェロが命を吹き込む。ダビデ像を完成させ、フィレンツェの人々に希望と勇気を与えられるか…。ダビデ像誕生の物語。

ジェーン・サトクリフ / 文
ジョン・シェリー / 絵
なかがわちひろ / 訳
小峰書店　1,500 円（税別）

かあちゃん取扱説明書

ぼくの作文を読んだ父ちゃんは大笑いして「かあちゃんはほめるときげんがよくなるんだ。とにかくほめること。パソコンもビデオも扱い方をまちがえると動かないだろ、それと同じさ」…哲哉はこうして、かあちゃん取扱説明書を書きはじめたのだが…。

いとうみく / 作
佐藤真紀子 / 絵
童心社　1,200 円（税別）

カホのいれかわり大パニック

主人公のカホは「どうせ、あたしなんか…」が口ぐせ。さかあがりができなくて恥ずかしい思いをした上に友達ともぎくしゃくしてしまい、落ち込みの極致に達したところで自分の“かげ”と入れ替わってしまった。かげは、カホが思いもよらない言動ですっかりみんなと仲良くなり、さかあがりさえできそうになる。あせったカホは出来ないとあきらめていたさかあがりに挑む。

横田明子 / 作
木村いこ / 絵
岩崎書店　1,200 円（税別）

劇団６年２組

観劇会で上演されたプロの劇を見て、小学校６年生の立樹は震えるほどの感動を覚えた。近づく卒業式、その前のお別れ会では６年生がクラスごとに下級生に芸を見せる。立樹たち６年２組が選んだ劇目は何か。それらは成功を収めるのか…。

吉野万理子 / 作
宮尾和孝 / 絵
学研教育出版　1,300 円（税別）

ささぶね うかべたよ

子どもにもわかる言葉で真実の世界をうたう個人詩集のジュニアポエムシリーズの一冊。

火星雅範 / 詩
西川律子 / 絵
銀の鈴社　1,200 円（税別）

地獄坂へまっしぐら！

いつのまにか、度胸だめしの「地獄坂」をマウンテンバイクでかけおりることになったマーヴィン。新しい自転車は大きすぎて、またぐのもやっと。ギアやブレーキの使い方もわからない。猛スピードでふくらむクラスメイトの期待におしつぶされそうになるマーヴィンは「地獄坂」に立つことができるのか？

ルイス・サッカー / 作
はらるい / 訳
むかいながまさ / 絵
文研出版　1,200 円（税別）

3 小学校中学年以上対象

新島八重 ～激動の時代をまっすぐに生きた女性の物語。～

2013年NHK大河ドラマ主人公・新島八重（旧姓山本、1845(弘化2)～1932(昭和7)年）。八重は小さい頃「なぜ男と女は同じことを学ばないのか（性差別があるのか）」と疑問を持ったが、先進的な考えの兄・覚馬から「これからの時代は自分が好きだと思ったことをやればいい」という助言を得て、自分の信念を貫いて幕末から明治の激動の時代を生きていった。

白石まみ / 著
学研教育出版　700円（税別）

ねこじゃら商店 世界一のプレゼント

おのぞみのものがなんでも手にはいる、「ねこじゃら商店」。ただ、店への道すじを知っているのはのらネコだけ。店のあるじは、白菊丸という名の年とったぶちネコである。どんなお客が、どんなすばらしい買い物をしたのか…？

富安陽子 / 作
平澤朋子 / 絵
ポプラ社　1,000円（税別）

美術館ってどんなところ？

ワイドな見開きページで美術館の建物の構造をのぞいたり、自分だけのミュージアムをつくったり…。読み終わったときには、美術館のもの知り博士になっているはず。美術館での教育普及活動がさかんな昨今、子どもたちが美術館のしくみを知り、美術館をもっと楽しく体験するための入門ガイド絵本。

フロランス・デュカトー / 文
シャンタル・ペタン / 絵
野坂悦子 / 訳
西村書店　1,600円（税別）

ものだま探偵団 ふしぎな声のする町で

五年生の七子が引っ越してきた家は、坂木町にある古い一戸建て。夜中に、部屋でだれかが話している声が聞こえ、ふしぎなことが…。そんなある日、七子は、クラスメイトの鳥羽が公園で、ひとりでしゃべっているのを見かけた。そばにはだれもいないのに、男の人の声も聞こえる。話し相手は、何とかさ立てのツボ。この町では、ものについている魂「ものだま」の声が聞こえるらしい…。七子のまわりで起こるふしぎなできごとを、「ものだま探偵」鳥羽は解決できるのか！？

ほしおさなえ / 作
くまおり純 / 絵
徳間書店　1,500円（税別）

小学校中学年以上対象　計10冊

4 小学校高学年以上対象

いのちをつなぐ

東日本大震災で被災したのは人間だけではない。原発事故や津波の影響で、飼い主と離れ離れになってしまった犬が、間一髪のところで殺処分を免れ、セラピードッグとして成長していく。その過程をつづった14頭の犬の物語である。

大木トオル / 著
岩崎書店　1,300円（税別）

グリム童話全集 子どもと家庭のむかし話

グリム兄弟が話を編集して「子どもと家庭のむかし話」として世に送り出した童話集。200年を超えて、今も世界160か国語に、翻訳されて読み継がれているグリム童話の全210話が一冊にまとめられている。

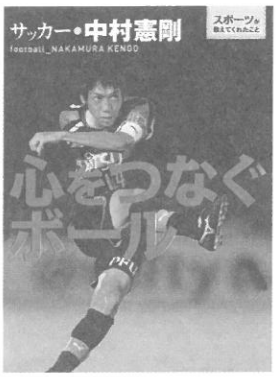
シャルロット・デマートン / 絵
橋本孝、天沼春樹 / 訳
西村書店　3,600円（税別）

考古学ふしぎ図鑑 世界の発掘現場と冒険家たち

筆者が30年かけて撮り続けた考古学現場のドキュメンタリー絵本。イースター島のモアイやナスカの地上絵、エジプトの砂漠のミイラなど、世界15か所の発掘現場やその遺跡を発掘した考古学者や研究者を紹介する。

ステファヌ・コンポワン / 文、写真
野中夏実 / 訳
西村書店　2,400円（税別）

心をつなぐボール



一流のスポーツ選手がみんなの質問にこたえる「スポーツが教えてくれたこと」シリーズの2巻。質問にこたえているのは、プロサッカー選手の中村憲剛。小学校一年生の時に母親の勧めでサッカーを始めた。その時から「サッカー＝人生」となった。子供の頃、身体が小さかった中村選手は何度も壁にぶつかり、悩み、「自分で考える」ことを身につけた。負けず嫌いで誰よりも一生懸命に練習した。質問にこたえながら、小学校一年生から32歳までのサッカー人生を語る。

中村憲剛 / 監修
あかね書房　1,400円（税別）

4 小学校高学年以上対象

100グラムのいのち

捨てられたペットを救う活動を続ける動物愛護団体ミグノンの友森玲子さんの活動を追いながら、動物の命について考える。3.11東日本大地震被災地での保護活動や、具体的に動物を救う方法も書かれている。

太田京子／著
岩崎書店　1,300円（税別）

マウとバウのクリスマス

ネコのマウは気まぐれなロマンチストで、イヌのバウは現実的な働き者。クリスマスが近づき、バウはマウのために、大きな雪玉でアドベントカレンダーを作った。マウはうれしさのあまり、雪玉にさわってしまい、雪玉は村に向かって転がっていってしまい…。

ティモ・パルヴェラ／作
末延弘子／訳
矢島眞澄／絵
文研出版　1,400円（税別）

メッシ ハンデをのりこえた小さなヒーロー

幼少時、リオネル・メッシは、成長ホルモン分泌不全症のため、背が小さいことにコンプレックスを感じていた。家族や友人や先生などの周囲の支えや、天性の才能、そして本人の努力によって病を乗り越え、メッシ少年は弱冠13歳にしてFCバルセロナと契約を結ぶ。ハンデを抱えていたメッシの幼少期のエピソードを、物語仕立てにした作品。

マイケル・パート／著
樋渡正人／訳
ポプラ社　1,200円（税別）

ローズの小さな図書館

1939年、テキサス州は大干ばつに見まわれ、ある家族の父親が家を出て行った。残された家族は、ルイジアナ州に移り住むが、14歳のローズは、家計を助けるため、年齢を偽り、移動図書館の運転手になる。本を書くことを夢見る少女が、成長していく。ローズの息子、孫、ひ孫とその時代に流行した本がつむぎ出す家族の物語。そして、ローズの長年の夢はかなえられるのか…。

キンバリー・ウィリス・ホルト／作
谷口由美子／訳
徳間書店　1,600円（税別）

小学校高学年以上対象　計8冊

5 中学校・高校以上対象

いのちの夏

純粋ないのちに出会った夏があった。少年が愛した永遠の魂。今も、その少女の魂を抱いてそびえる故郷の山よ、「タケ山」―北国の農村地帯で育った少年、周一は、子ども同士の争いに巻き込まれ、自ら鉄橋から谷川に飛び込む羽目に。傷ついた心はいっそう、幼い時から憧れたタケ山に吸われてゆき、ついに、山の精のような少女、美江子と出会う。

石井収／著
銀の鈴社　800円（税別）

中学校・高校以上対象　計1冊

神奈川県では、青少年の皆さんに読んでいただきたい本を、神奈川県児童福祉審議会の審議を経て選びました。（平成26年2月4日推薦）
心の成長期にある青少年が優良な図書に触れることは、とても大切なことと考えています。
青少年に勧めていただく際の参考として御活用いただければ幸いです。

神奈川県児童福祉審議会の審議にあたり、神奈川県読書推進会には情報提供をお願いし、県立図書館には予備調査を実施していただくなど、ご協力いただきました。

問い合わせ先　神奈川県県民局次世代育成部青少年課地域環境グループ　045−210−3848
http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4151/

平成26年3月発行